

令和８年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
宮城県	アベ シン 阿部 新	昭和51年に志津川町交通指導隊に入隊し、交通安全活動を始めた。平成３年からは南三陸地区地域交通安全活動推進委員を務め、平成21年からは同協議会会長として、また平成29年から地区交通安全協会の役員も務めている。 震災後、交通安全活動人員が激減した中、復興事業に伴う大型車両の増加による交通情勢の悪化を危惧し、交通安全活動を再開させるべく、春・秋の交通安全活動等の街頭キャンペーン等に率先して様々な活動を実施してきた。このような取組みは、被災地南三陸町における交通安全活動に多大な貢献をしている。
栃木県	ウエノ ヤスオ 上野 康雄	昭和49年４月から交通指導員として、毎日、児童・生徒の登下校時の通学路における街頭指導を行い安全確保に努めるとともに、交通安全運動、交通安全教育を行うなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献している。 また、堅実な人柄は児童・生徒はもとより町民の方々からも信頼を得ている。
群馬県	ヤマモト マサテル 山本 正照	昭和51年の館林市交通指導員任命以来50年もの長きに渡り、街頭指導等の保護誘導活動を行いながら、小中学校における交通安全教育等に熱心に取り組み、また、様々な機会を通じて交通指導員の立場から交通事故防止活動を行っている。市主催の各種行事へ積極的に参加し交通指導を行うほか、四季の交通安全運動を始めとした各種交通安全運動に従事し、さらに、平成20年から令和２年まで館林市交通指導隊々長、現在は同隊顧問として後進の指導等に当たるほか、豊富な経験を活かし地域活動等も継続して行い、人望も厚いことから交通指導員の模範となっている。
富山県	コハラ ユキオ 小原 幸夫	昭和42年に自治会交通安全委員として就任して以来、長年にわたり地域の交通安全活動に携わり、交通安全協会役員及び交通指導員として交通安全普及啓発活動や児童等への街頭指導、各種行事における交通整理等に献身的に取り組み、交通事故防止と交通安全意識の普及・高揚に大きく貢献している。 あわせて、交通安全協会及び交通指導員関係団体の要職を歴任し、人材育成、関係機関との連携等を通じ、交通安全活動の発展に寄与するとともに、高岡市交通安全計画策定における意見提案等を通じ、本市における交通安全施策の推進にも多大な貢献をした。
石川県	ヒダ カズオ 飛弾 和男	平成４年から七尾市の交通安全推進隊員として地域の交通安全行事に従事し、主要交差点における通学・通勤路での街頭指導を始めとして、地域住民等に交通事故防止を呼びかけるなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。 また、長年、七尾市交通安全推進隊袖ヶ江分隊の分隊長として、優れたリーダーシップを発揮し隊を取りまとめる副隊長・隊長の補佐役を担っている。 加えて、隊員間、地域住民からの人望が厚く、七尾市内の交通安全及び推進隊運営に対する功労は極めて高いものである。

令和８年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
福井県	ホリエ トシコ 堀江 俊子	昭和61年４月１日からの長きにわたり、旧松岡町および町村合併後の永平寺町の交通指導員として、地域の交通行政に積極的に参加するなど、交通事故防止および交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。 また、氏はその使命を深く認識し、会の目的と交通事故防止について強い関心を持ち、旺盛な責任感のもと、会の発展のため積極的に活動しており、地域住民の信望も厚い。
長野県	キタハラ 北原 さつき	平成４年３月から、一般社団法人長野県自動車販売店協会の特別交通指導員として、幼児・小中学生・高齢者等を対象とした交通安全教室を開催し、腹話術や寸劇、各種実験等を取り入れた実践的な教育活動を実施しているほか、住民等に交通事故防止を呼びかけるなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。
岐阜県	アルタ ノブコ 古田 伸子	平成７年から関市交通安全女性連絡協議会員として、街頭啓発や四季の交通安全運動に積極的に携わっている。 また、平成13年からは、同協議会の副会長として協議会活動の活性化に貢献し、特に会長に就任してからは、缶バッチキーホルダーというような交通安全ＰＲグッズの作成等、新しい活動も積極的に取り入れているほか、関警察署管内地域交通安全活動推進委員やシルバーセーフティアドバイザー及び岐阜県交通安全女性協議会の会長も務めるなど、交通安全の確保及び交通安全思想の普及に貢献をしている。
愛知県	アサオカ リンペイ 浅岡 林平	岡陸タクシー株式会社に入社して以降、約30年間の長きにわたり、交通死亡事故ゼロを目指す日や各季の交通安全運動において立哨活動を行うとともに、小学生が通学する際、横断歩道上での保護活動を行い、地域の交通安全イベントに積極的に参加するなど、地域の交通事故防止に多大な貢献をしている。 平成11年から、愛知県交通安全協会岡崎支部常任理事として活躍し、平成29年から支部長として地元警察や関係団体と連携を図り、各種交通安全キャンペーン等で自らが率先して自社社員と共に立哨活動をするなど、交通事故防止に貢献している。
三重県	カワムラ コ 河村 イキ子	志摩地区交通安全協会（現鳥羽地区交通安全協会）の理事に就任以来、41年の長きにわたり通学路の街頭交通安全指導、鳥羽市内の幼稚園・小中学校・老人会での交通安全教育に尽力している。交通安全教室では、反射材の効果を体感できる、自作の模型教材を用いながら説明を行っている。 また、鳥羽地区地域交通安全活動推進委員協議会会長としても活動しており、危険箇所に関する資料を作成し、鳥羽市建設課へ報告を行うなど、関係機関と連携しながら問題解決に向け活動し、地域の交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。

令和 8 年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
滋賀県	タナカ 田中 ひろ子 ^コ	昭和58年以来、守山野洲交通安全協会の一員として、40年以上の長きにわたり地域の交通安全秩序の維持に邁進し、自治会の高齢者サロンや子育てサロンを積極的に訪問するなど、対象者に寄り添った交通安全教室や啓発活動を献身的に実施している。 また、平成6年に婦人部長、平成17年に守山野洲交通安全協会副会長、令和3年には守山野洲交通安全協会会長に就任し、指導的役割を果たしながら、街頭における交通安全指導および地域社会全体への交通事故防止を呼びかけるなど、地域住民の交通安全意識の高揚に多大な貢献をしている。
兵庫県	スエクニ 陶國 タカオ 隆男	昭和57年、尼崎中央交通安全協会（現尼崎南交通安全協会）の理事に就任して以来、幼稚園児、小中学生の通学通園時の交通事故防止を目的とした立哨活動を精力的に推進している。平成21年の同協会会長就任後は、交通安全施策の発案など、協会役員、関係機関・団体の指導的立場にある方々への交通安全意識の高揚にも努めている。 平成27年には、交通安全モニターの指定を受け、行政・警察・関係機関と連携を密にしながら交通事故防止の活動に取り組み、地域住民・団体から厚い信望を得ている。
島根県	イシイ 石井 ケイコ 恵子	昭和58年4月に松江市交通指導員（津田地区）として委嘱を受けて以来、40年以上の長きにわたり、地域の交通安全に多大な貢献をしている。特に、毎朝の通勤時間帯には、地域の小中学生の安全を第一に考え、雨の日も風の日も変わらぬ姿勢で通学路に立ち、こどもたちの安全な登校を見守り続けており、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。
岡山県	ナカダ 中田 アキヒサ 昭久	昭和43年に交通モニターを委嘱されて以降、通学・通勤路における街頭指導、地域の交通安全行事における交通整理、高齢者に対する交通安全指導など、長年にわたり地域住民及び通過交通の交通事故防止に積極的に携わってきた。 また、小学校児童を対象とした自転車実技交通教室も主催するなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。
山口県	ヤマダ 山田 ヨシタカ 義隆	平成5年から旧小野田市の交通安全指導員として地域の交通安全行事に従事し、通学・通勤路での街頭指導や児童や高齢者に対する交通安全指導を始めとして、住民等に交通事故防止を呼びかけるなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。

令和 8 年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
福岡県	タカタ ヒサユキ 高田 久幸	平成 8 年から那珂川市の交通安全指導員及び春日地区交通安全協会推進委員として地域の交通安全行事に従事し、通学・通勤路での交通誘導活動や児童や高齢者に対する交通安全指導を実施し交通事故防止に積極的に取り組んでいる。 また、那珂川市交通安全指導員支部長や春日地区交通安全協会副会長を歴任しているほか、地域行事が開催される際は、地域住民に積極的に交通事故防止を呼び掛ける等、長年にわたり交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。
佐賀県	スヤマ ケンジ 陶山 賢治	平成 2 年から旭地区交通安全指導員として地域の交通安全行事に従事し、通学・通勤路での街頭指導や児童や高齢者に対する交通安全指導をはじめとして、春・秋の全国交通安全運動、夏・冬の交通安全県民運動の街頭キャンペーンに参加し、住民等に交通事故防止を呼びかけている。 また、道路の点検、通学路点検などを市や学校、PTA、警察署、県土木事務所とともにに行い通学路の危険箇所の確認も行うなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。
長崎県	ハヤシダ リュウジロウ 林田 隆二郎	昭和59年に島原市交通指導員に委嘱され、40年を越える長きにわたり、通学路での立哨・街頭指導や各種行事等における交通安全指導など、地域住民の交通道德啓発に努め、交通安全意識の高揚と事故防止に尽力され、安全思想の普及に大きな貢献をしている。 また、平成26年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月31日までの間は島原市交通指導員会の会長に就任し、組織の発展と後進の指導に尽力した。
宮崎県	カワノ トシヒコ 河埜 敏彦	昭和53年から日向地区交通安全協会会員として交通安全活動に従事し、平成26年からは日向地区交通安全協会日向支部美々津分会会長に就任し、同協会の運営に携わりながら、交通安全活動に尽力している。 また、日頃から朝夕の通勤通学時に国道沿いの主要交差点における街頭指導や、催事における交通誘導、地域住民に交通事故防止を呼びかけるなど、長年にわたり地元に着した交通安全活動に取り組み、地域の交通安全の確保及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。
沖縄県	タマキ ヨシアキラ 玉城 良晃	平成元年に沖縄県交通安全推進員として委嘱を受けて以来、37年間の長きにわたり通学・通勤時間帯の街頭での歩行者の保護・誘導活動を行っているほか、年 4 回の交通安全運動をはじめとする各種交通事故抑止活動及び交通事故防止街頭広報等に積極的に参加するとともに、毎年開催される那覇ハーリー、NAHAマラソン、首里城祭り等に交通整理要員として参加し、地域に密着した活動を展開して、交通事故防止に多大な貢献をしている。

令和8年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
石川県	ヤマナカジョセイ 山中女性ドライバーの会	昭和55年に設立されてからの長きに渡り、「交通安全は家庭から」をモットーとして、交通安全の啓蒙運動に積極的に取り組み、また市や警察と連携した交通安全キャンペーンに参加する等、1年を通して交通安全対策に推進している。 また、各交通安全運動期間においては、交通安全・交通事故防止を呼び掛ける交通安全キャンペーンや街頭指導に毎回参加。市・警察・交通安全協会主催の交通イベント、地域祭礼等において、広く市民に交通安全を呼び掛けている。
北海道	ニシノチクコウツウアンゼンジッセンカイ 西野地区交通安全実践会	平成2年6月に結成されて以来、長年にわたり早朝街頭啓発や交通事故追放総決起大会などの交通安全運動を積極的に展開し続けてきた。 また、4期40日運動の際には、早朝から会員が沿道に長い列を作って旗波運動を展開しており、地域住民の交通安全意識の高揚に寄与している。
神奈川県	カブシキカイシャ 株式会社マルハチ	安全運転管理者選任事業所となってから約50年以上、地元の交通安全推進のため、区役所や警察署及び関係機関、団体と密接な連携を図りながら、地域実情に即した交通安全活動に積極的に取り組み、組織ぐるみの交通安全対策を推進してきた。 こども・高齢者の交通事故防止対策の推進、飲酒運転根絶活動、自転車・二輪車の正しい乗り方教室の推進等、積極的な啓蒙活動等の取り組みを行っている。
福岡県	カブシキガイシャオゴオリジドウシャガッコウ 株式会社小郡自動車学校	平成15年頃より、地域密着型の交通安全教育センターとして、職域を越えた活動を始め、現在では行政、地元警察署、民間関係機関など官民一体となり地域の実情に即した取り組みを行い、学校を開放しての中学生の自転車実技講習、外国人留学生の自転車実技講習、JAFや小郡市が主催する高齢者交通安全講習および民間企業の運転講習を行い、小学校にも出向いて交通安全講習を開催するなど、交通安全思想の普及促進に大きく貢献している。

令和 8 年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
東京都	スミダク 墨田区	東京都の東部に位置し、面積は13.77km²である。区内の道路交通は、主に東西に国道14号線（京葉道路）が通っており、南北方向には国道6号線（水戸街道）や都道（明治通り）、都道（三ツ目通り）などの幹線道路が整備されている。また、区内は隅田川や荒川に囲まれた地形的特性を有しており、橋梁部を中心に交通が集中する傾向がある。 1 高齢者交通安全対策として、警察署と連携し、墨田区シルバー人材センター会員を対象にした自転車安全講習会を実施。 2 二輪車交通安全対策として、令和7年1月1日に「墨田区自転車の利用秩序及び自転車駐車場の整備に関する条例」を「墨田区自転車等の利用秩序及び自転車駐車場の整備に関する条例」に改正し、放置されている特定小型原動機付自転車、一般原動機付自転車、普通自動二輪車（総排気量が0.125リットル以下又は定格出力が1.0キロワット以下）を撤去対象とし、自転車に加え撤去を実施。 3 墨田区内の幼稚園・保育所・小学校・中学校の保護者に対し、各種メール媒体を活用して、「自転車の正しい乗り方」「墨田区自転車用ヘルメット購入助成」の情報を発信。 4 墨田区通学路交通安全プログラムに基づく通学路合同点検の実施。 5 区立小学校ごとに組織されたPTAその他これに準ずる任意の団体に対し、児童の通学時における交通事故防止対策のために必要な物品購入に係る経費の全部又は一部を上限額3万円で補助を実施。
広島県	フチュウチョウ 府中町	広島都市圏の東部に位置し、周囲を広島市東区、南区、安芸区に囲まれており、町域は東西4.18km、南北5.20kmで、面積は10.41km²である。 マツダ（株）本社・工場が立地して自動車関連工業が盛んで、非常に交通量が多い地域である。 道路については、骨格をなすループ状道路や広島市などと連絡する広域的な幹線道路などの整備が進み、利便性の向上が図られ、広島都市圏の中でも高い整備率となっている。しかし、依然として住宅密集地における生活道路は、平成18年からの補助街路整備などの新たな取組に着手しているものの、近年多発する都市型災害を考慮すると課題を多く抱えている。 1 交通安全運動期間中における交通安全イベントの実施 2 児童・生徒の交通安全対策の推進 3 高齢者の交通安全対策の推進 4 交通安全運動期間を広報誌に掲載、商業施設での館内放送、町内保育園等小中学校での交通安全教育、児童・生徒の登下校指導の依頼

令和 8 年度交通安全功労者表彰（交通対策本部長表彰） 表彰者功績概要

受賞者名（個人・団体・市区町村）		功績等
青森県	ハシカミチョウ 階上町	青森県と岩手県の県境に位置し、町の南北に国道45号と国道八戸南道路が縦断し、東西南北に県道 1 号、11号、42号、221号が配置されており、通勤や通学、買い物等の自家用車や物流トラック等が往来する他、海と山の自然に囲まれ、観光客が多く訪れ、交通事故の発生が懸念されている。 1 春夏秋冬の交通安全期間に、のぼり旗による啓発活動（飲酒運転根絶、シートベルト着用、交通安全、自転車のヘルメット着用等） 2 春夏秋の交通安全期間に街頭活動を実施したり、防災無線での呼びかけを実施 3 毎年秋に、岩手県洋野町と合同で、県境交通安全推進運動を実施 4 階上町交通安全条例、階上町飲酒運転しない、させない、許さない条例、階上町生活安全条例を制定しており、各種交通安全施策を積極的に実施 5 高齢者の運転免許証自主返納者に支援を行い自主返納を積極的に推進 6 階上町交通安全計画の作成 7 八戸地区交通安全協会階上支部に補助金を交付し活動を支援
滋賀県	タガチョウ 多賀町	滋賀県の東側に位置し、三重県及び岐阜県と県境を接している。市街地は町内西部に位置しており、市街地の南北には国道307号（通称：近江グリーンロード）が走っており、また名神高速道路多賀スマートインターが所在している。これらの道路等は湖北方面と湖東・湖南方面を結ぶ主要な路線であり、沿道には工業団地が立地しており、通過交通が多い現状にある。 1 広報車による巡回啓発 2 交通安全指導員による街頭啓発 3 イベントでの啓発 4 ポスター・作文コンクール 5 夕暮れ時の事故防止活動（近江路マナーアップ運動） 6 注意喚起のための看板設置 7 街頭指導による歩行者の保護 8 学校・地域・職域における交通安全教室の実施 9 生活道路における児童の安全確保